

2023年 1月 10日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：ひなたぼっこ美都

施設種類：グループホーム

会議開催日時：2022年 12月

開催場所：文書開催

出席者：

(人数)

利用者	0人	知見を有する者等	1人
利用者家族	0人	地域包括支援センター職員	1人
地域住民の代表	3人	益田市職員	1人
その他（代表者、管理者、施設職員等）			1人

* ホームの近況・取り組みについて文書で報告

～新型コロナウイルス対策として

- 介護度他
 - ◎ 美都① 平均介護度 1.50 平均年齢 86.6歳
 - ◎ 美都② 平均介護度 2.55 平均年齢 92.2歳
- 事故報告
 - ◎ 美都① 事故報告 5件
 - ◎ 美都② 事故報告 4件
- 入居者状況
 - ◎ 美都① 2名入院 内1名入院中に退居
1名新規入居
 - ◎ 美都② 変わりなし
- 職員
 - ◎ 美都① 常勤職員1名 主任
常勤職員1名 膝手術の為入院、療養
 - ◎ 美都② パート職員1名 入職
- 研修・取り組み・その他
 - ◎内部研修～勉強会「感染症対策」
「虐待防止研修」
「セクハラ・パワハラ研修」

◎取り組み～火災避難訓練

インフルエンザ予防接種

新型コロナウイルスワクチン接種5回目

・活動

◎誕生会、チューリップ球根植え、ドライブ、散歩、ひなたぼっこ、他

* 出席者の皆様からのご意見・ご要望（文書にて）

・報告書の中で、事故発生件数がこれまでに比べて少し多くなっています。そのうち3件は同じ入居者ということで、再発防止の取り組みを職員間で協議し、対応策を決定されたことと思います。その後の効果等も職員間で情報共有しながら再発防止にご注意ください。

日々の業務やコロナ感染防止対策を実施している中で、各種研修・訓練の実施等、職員の皆様には様々なご負担がかかっていることと思います。職員間で上手く役割分担しながら、管理者や特定の職員のみ負担が集中しないように実施して頂ければと思います。

12月に入って、コロナの感染者数が増加しています。インフルエンザとの同時流行も懸念されますので、引き続き、利用者、職員の健康管理にはお気をつけください。

・入居者状況で、糖尿病の服薬調整の為入院され、退院された方が、退院後、食事のカロリー制限等がおありの様ですが、治療食の対応はどのようにされているのでしょうか？

・転倒事故があったとの事、骨折事故にならずに良かったですね。私もちょっとした段差にも気を付けています。居室に手すりの設置は良かったと思います。糖尿病に関しても職員の皆さん大変だと思います。

コロナ感染も冬は減る事はあまりない様に思います。今はどこから感染するかわかりませんので、お気をつけください。

・新型コロナウイルスの感染者もここにきて高止まりの傾向です。対策は基本的な感染予防に気を付けるしかありません。大変だとは思いますが、一緒に頑張りましょう。来年こそ、よい方向に向かう様、祈っています。

・この度、11月末をもちまして民生委員の任期を終了いたしました。2期6年の間、会議に出席させて頂き、グループホームの状況、運営等お聞きしたり、皆様方のご意見をお聞きしたり、色々なことを学ばせて頂きました。近くに住んでおりますので、職員の方々、利用者の皆様とも、またお会いすることもありますので、その時にはお声を掛けてください。

* 皆様のご意見、ありがとうございました

・糖尿病の方の対応ですが、グループホームは栄養士が居ません。入退院時、お伝えするのは、グループホームでできることで退院後の対応ができるかどうかです。グループホームでできることは、

ご飯の量を計る事、砂糖の代わりにカロリーオフの甘味料を使用する事、お菓子の摂取制限をする事ぐらいです。その事を主治医とご家族に確認し、退院となりました。

・長年、ひなたぼっこ美都の運営推進会議に参加頂いていた方の退任のご連絡を受け、寂しく思っております。コロナウイルスの感染予防に注意はしつつも、自分達を見失うことなく、できることをしていきたいと、改めて思っております。ただ時間が過ぎていくだけにはならないように。